



かわせみ通信

2月号
2020年2月
Vol.126

発行所  株式会社 東海テクノ ECOLOGY & SCIENCE 本社 / 三重県四日市市午起2丁目4番18号 (〒510-0023)
TEL.059-332-5122(代) <http://www.tokai-techno.co.jp>

中小分散先を死守せよ! ~問われる生産性・収益性最優先リスクへの対応力~

中国で発生した新型コロナウイルスによる人的・経済的被害はまたたく間に世界に伝播し、ヒト・モノ・カネが有機的に密接に関わり合うグローバル社会の脆弱性を露呈している。東日本大震災時に、自動車に搭載するマイコン製造工場が被災したことで自動車部品の供給が滞り、国内及び欧米の多くの自動車組立工場が長期間に渡って操業停止となった記憶が蘇る。製造業では主原料だけでなく副原料・部材がなくても製造はできない。自動車や電機、機械メーカーをはじめ多くの製造業がBCPに基づく供給先の分散化を進めてきており、今回のような要因によるリスクもまたBCPに書き加えられて対策が検討されていくものと思われる。一方で、高温化、寒冷化、多雨、少雨、台風ルートの変動など気候変動リスクは、新型コロナウイルスの蔓延や激甚災害などといった数十年あるいは100年に一度という頻度でなく、現象が複

合したり反転したりという形態を含め、毎年のように起きる可能性がある。これは、気候に左右される原料を用いる食品メーカーにおいて毎年BCPが発動されるような状況となりかねないことを意味する。輸入を増やす、代替原料を用いることが容易



台風が来ないはずの北海道でも…

ではない企業の事業継続性への意識は高く、ここ数年さらにその動きを強めている。例えば、ある大手ポテトチップスメーカーでは、2016年の北海道台風災害の影響で、十勝地域を中心に調達の80%を頼っていた自社育成品種の加工用じゃがいもが調達できず主力商品33品目を販売休止としたが、その後産地の分散化を最優先で進め、北海道内だけでなく、本州・九州においても栽培に取り組んでもらう農家を増やしている。こうした農家の安定収入と企業のリスク分散を図る取り組みは歓迎すべきことだが、分散を担う農家も中小企業も魅力不足で事業継承が進まずに減少する一方である。気候変動が食品のみならずあらゆる産業の大きなリスクとして浮上している今、リスク分散を支える構造に秀でているも、その構造に赤信号の灯る日本の産業構造を今こそ死守すべき時とさえ言えないだろう。

ココに技あり! 不屈の整理整頓! 市販品になれば作っちゃう

有機溶剤等の簡易測定に用いる「検知管」や環境測定で有害物質に暴露されるのを防ぐ「防毒マスクの吸着缶」は、それぞれ対象ガスごとに複数の種類を保有し、有効期限を把握する必要があります。これらの在庫管理用のケースはメーカーが販売していても良さそうなのですが、思うようなケースが見つからず、技術者自らが採寸し、地元業者に製作を依頼。在庫管理を容易にするために透明で、在庫数、有効期限も一目で把握出来るようになりました。新規購入品は上のスリットから入れて、使用時は下のスリットから引き出して使用していきます。ちょっとしたアイデアですが、探す手間も省けて間違いも防止できる良いツールができました。



【お知らせ】

ISO/IEC 17025:2017 試験所認定更新

弊社の ISO/IEC 17025 の 2017 年版への移行審査が終了し試験所認定が更新されました。(有効期限 / 2020年12月31日まで)
今回の更新に関する変更点は次の2点です。



①試験方法変更

六価クロム : IEC62321 7.2 : 2017 Ed.1.0
(旧 : IEC62321 2008 付属書 C)

②新規追加

フタル酸エステル類 : IEC62321-8 : 2017 Ed.1.0

エンドユーザー様等から認定証の提示を求められる場合は、弊社営業員までご連絡をお願い致します。

社員プチコラム

渡辺 亮 (四日市分析センター エンジGr)

みなさんは、コリドラスをご存知でしょうか。熱帯魚の一種であり、ナマズの仲間ですが色や形もさまざま。なんと150種類以上あると言われています。水槽底の残った餌を食べるので掃除屋と呼ばれることもあり脇役扱いとされ気味ですが、私は主役扱いで楽しんでいます。通常は水槽底でじっとしていることが多いのですが、たまに群れて優雅に泳ぎ回る姿を見るとテンションが上がり、疲れた時に癒してくれる大事な存在です。今は水槽を設置するスペースが狭く60cmスリム水槽ですが、今後は水槽を大きくするか、又は増やしていきたいと思っています。



編集後記

奇しくも今月号のココに技あり!はマスク関連の記事ですが、新型コロナウイルスの影響で国内のマスクは品薄状態ですね。三重県でも感染者確認のニュースを受け翌日には一気になくなった感じがします。営業としてはお客様の前でマスクをするのは失礼だと思っていましたが、風邪気味の時など、お客様への感染リスクを考えると果たしてどちらが失礼にあたるのか。時代とともに臨機応変、柔軟な対応が求められるですね。(みっちー)